THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

THE Y'S MEN'S CLUB OF OSAKA NAKANOSHIMA Y'S WOMEN

大阪なかのしまワイズウィメンズクラブ

"To acknowledge the duty that accompanies every right"
「強い義務感をもとう、義務はすべての権利に伴う」

C/O OSAKA YMCA, 1-5-6, Tosabori, Nishi-ku, Osaka 550-0012 Japan

MOTTOES (2019-2020)
国際会長主題 ："Building today for a better tomorrow"「より良い明日のために今日を築く」
アジア会長主題："Action！"「アクション！」
西日本区理事主題：「風になれ、ひかりとなれ」－「こころ豊かにあるために、輝くために」－
中西部部長主題："We can do it!" 「為せば成る」
クラブ会長主題："With my pleasure, I serve !"「はい、喜んで！」

Monthly Bulletin
第270号
2019年7月

聖書のことば

・・・「神の子なら、ここから飛び降りたらどうだ」

ルカよる福音書　第４章９節

選者　保田　圭子

７月第１例会プログラム

日時：2019年7月10日（水）18：30～20：30
場所：ホテルグランヴィア大阪

司会　山佐亜津子

1. 開会点鐘　國友　朝子会長
2. ワイズソング
3. 聖句朗読　保田　圭子
4. ゲスト・ビジター紹介　國友　朝子会長
5. 会長交替式　司式　掛谷　太郎部長
6. 転入会式（和田早苗さん）司式　藤好　基子会長
7. 部長挨拶　掛谷　太郎部長
8. 連絡・報告・ニュース
9. 食前感謝＆食事
10. ***「讃美歌を歌いましょう」***
    リード　江見淑子さん
11. ニコニコ献金　ドライバー
12. YMCAの歌
13. 閉会点鐘　藤好　基子会長

例会当番（A）　受付当番（D）

６　月　統　計		
第１例会出席者数	例会出席率	Ｂ Ｆ 統 計
メンバー　14名	出席者　14名	日本　45ｇ　累計　575ｇ
ビジター　6名	メイキャップ　1名	外国　10ｇ　累計　93ｇ
ゲスト　3名	合　計　15名	現金　円　累計　円
コメット　1名	在籍者　19名	提供者：今井、國友、桑原、武井、藤好、吉田
合　計　24名	出席率　78.9%	

新会長抱負

" With my pleasure, I serve ! "
ーはい、喜んで！ー

会長　藤好　基子

理事交代式、会長交替式で毎回耳にする言葉の中に「役が貴方をえらびました」という言葉が有ります。聞く度に責任を担う事を重く感じます。それぞれが置かれた場所で、様々な困難を抱えています。社会において、家庭において、ワイズ活動において「はい、喜んで！」と言えないことも有るでしょうが､思いやりを持ってメンバーと共に｢はい､喜んで！｣の精神で今期も歩んで参りましょう！各々がクラブの事業委員の役に理解を深め、責任感を持ってワイズ活動に積極的に関わって下さい｡YMCA活動へも積極的に関わりましょう！

「ミャンマー同盟へ子供服を送る」支援や「アトリエゆうハウス」の支援だけでなく、前期より引き継いた「ミャンマー無料診療所」への支援も含め長期に渡り継続していきましょう。それはクラブファンドの資金が元になっています。手作りジャムは勿論ですが、タイニーバスケットも小さな業の積み重ねで大事な資金源になっています。ひとえにメンバーの協力が無くてはならない活動になってきました。新事業はなくても、充実したプログラムがいっぱいあります。どんな活動にも協力し合い､「私、知らなかったわ！」がないようにしていきましょう！一人の力は小さくても、同じ方向を向いた仲間と一緒の活動は大きな喜びがあります。「はい、喜んで！」と笑顔で言えるクラブにしていきましょう！！

「はい、喜んで！」は、とある居酒屋の店員さんの返事だと家人が言いました。私はビックリ、へこみ「はい」を取ろうか迷いましたが、私はやっぱり「はい、喜んで！」の精神がワイズ活動では大切だと信じ、笑顔で例会に集い、困難を抱える友のために祈り、たくさんの人と交わるアルコールの有り無しに関わらず『ワイズ居酒屋さん』も有りかな？と思っています。

６月例会報告

美味しい・・思わず笑みが・・

國友　朝子

６月１２日は梅雨の晴れ間でしょうか、爽やかな風が吹く気持ちの良い日になりました。今期の第１例会はこの日が最後です。

今日の卓話者は御菓子司「庵月」店長、相田常雄さんです。相田さんのご縁でたくさんのビジターがご出席くださり、久しぶりに賑やかな例会となりました。

相田さんはトランペット（ジャズ）、モトクロス、スキーと多彩な趣味の持ち主。御菓子司の仕事の傍ら（？）打ち込んでおられます。なにか、船場の若旦那がそのまま年配になった・・・と言うような感じのおじさまです。私ははからずも田辺聖子が描く中年男を思い出しました。

今日は御菓子の話がテーマでした！御菓子を作るに当たって何よりも大切なのは「材料」とのこと。モンスーン地帯日本の湿潤な気候によって育つ小豆や大豆。味は風土によってそれぞれ独特になり、微妙かつ繊細に違ってきます。御菓子司庵月さんでは、材料は特別に仕入れたものをお使いになっています。同じ小豆と言っても、お味は？？違いますよ！とのこと。その微妙さを私たちは大事にしなくてはいけないと思います。老舗が代々つかってこられた材料はつかってきた理由があるのですね。

いろいろ書き切れないお話を伺って、さぁ、最後に。嬉しいビックリ！！先代のお父様が考案された「蕎麦じょうよまんじゅう」と和三盆をお持ち下さったのです。なーんて上品な甘みでしょう。みんな自然と笑みがこぼれました。美味しいって思わず笑ってしまう、それは幸せというものですね。

どうぞよろしく！

和田 早苗　です

この度は転会の希望を快くご了承くださり、晴れてメンバーになることが出来、喜んでおります。ワイズ入会は 2007 年豊中クラブが出発です。2015 年にクラブ解散後、高槻クラブへ。両クラブで会長を都合４回、Ｙサ、メネット、ＥＭＣの各主査を経験しました。

ＹＭＣＡとは保護者としての参加に始まり、婦人英会話、1986 年より日本語学校チューター、各種ホームステイ受け入れ、早天祈祷会世話人等で関わっています。1990 年、婦人英会話と一緒にあった無料バイブルクラスを通じ、アメリカ人宣教師によってキリスト教を知るチャンスがあり、受洗しました。

この度なかのしまクラブへの転会希望の理由は、人生の最終楽章を迎え、私が一番大切に考えている「青少年育成」に関わるために、きめ細やかな奉仕精神、楽しいお喋り、心ひとつにＹＭＣＡサポート…、これらが共に出来るクラブではないかと思ったからです。

東日本区大会に参加して

今井　利子

令和元年６月１日～２日、東日本区大会に藤好さんと前夜祭から参加しました。

大会１日目、登録後メネットアワーに。神崎 YMCA 同盟総主事、長尾大会実行委員長から歓迎のお言葉を頂き、井上メネット委員長から若い渋谷次期メネット委員長にバトンタッチ。心強い決意表明があり、議事は終了。引き続いて記念講演は静岡大学名誉教授大村知子メネット委員の「バリアフリーの研究」によるお話でした。「皆さんは、毎日、またここに来るまでに、何かバリアフリーが？」などの問いかけがあり、「皆が暮らしやすい社会に向けて行動を起こしましょう」と熱い決意を表明され、真剣に考えさせられる問題を提起されました。

大会会場は広い国立オリンピック記念青少年総合センターです。ホール正面近くにたんぽぽクラブの越智会長、藤江メン、服部メン（小原さんは区大会の実行委員で、いつも忙しそう）が迎えてくれました。治療の苦痛を感じさせない爽やかな笑顔の越智会長に、案じていた日頃の悩みは薄らぎました。サポートのお二人もお元気で嬉しかったです。小倉さんも駆けつけて下さり、お互いに再会を喜び合いました。

宮内東日本区理事のお迎えで各部長のバナーセレモニーで開会。参加者 400 名とのことでした。

私の好きな讃美歌　【1】

クリスチャンは勿論ですが、クリスチャンでない方も、讃美歌を歌ったことがあるでしょう。こんな讃美歌好き、この讃美歌にはこんな思い出が・・等々、メンバー一人ひとりのそんな思いを聞かせて頂きましょう。

保田　圭子

「好きな讃美歌は？」と聞かれていつも困ってしまいます。たくさんありすぎて・・・。「讃美歌ぜーんぶ」と言いたいところですが、全部は知りません。

「讃美歌 21」というのを、今、教会では使っています。21 世紀になる少し前に出来ましたから、もう 20 年以上になるのですが、まだ全部は知りません。その前の讃美歌は 29 年版と言われるもので、昭和 29 年に改訂されて出来たものだそうです。その方が馴染みがあって良いという方も（年配の方です）いらっしゃいますが、私は「21」が好きです。前の讃美歌とメロディが一緒でも歌詞が違っていたりするのですが、歌詞は差別的な言葉や古い言いまわしが改められてこちらの方がいいと思います。知らない歌は「ナンダ、ナンダ？」「えーむずかしい」と思うのですが、オルガン練習して何度か歌ううちにどれもなかなかいいなーとなってくるのです。アフリカのリズム、メキシコのメロディなどが取り入れられているものもあり、初めは「へエーこれが讃美歌？」と思うものも、4 番、5 番と歌っているうちに好きになってしまうのです。それで好きな讃美歌を聞かれると困ってしまうという次第・・・。

「いやー讃美歌ってホントにいいですねぇ」というコピーが昔ありましたね。「讃美歌」のところは「映画」となっていましたが。

最後に今、好きな讃美歌を・・。（又どんどん変わっていくと思いますが） 575 番「球根の中には」（歌詞が好き）、543 番「キリストの前に」（3 連音符のところが）、345 番「花彩る春を」（渡辺さんの記念会に歌いたいね）

メモリアルアワー、代議員会報告、奈良伝賞の表彰などあり、休憩の後、記念講演。講演は森重昭氏で、被爆死のなかに 12 人の米兵捕虜がいたことを知り、遺族を訪ねたりして記録を残されたのです。オバマ前大統領が現職で初めて被爆地を訪問、森重昭さんと抱擁をされる写真を見ました。記録が書物になり菊池寛賞を受賞、映画化された中の平和の祈りを聴き、心に深く考えさせられた講演でした。

２日目は表彰式、引き継ぎ式でしたが、表彰式では、たんぽぽクラブは出席率 100%賞、ファンド達成トップ賞などを受け、越智会長に代わって登壇した服部さんに大きな大きな拍手を送りました。昼食はトゥービークラブの溝口さん、古田さんもご一緒に、たんぽぽクラブ、なかのしまクラブ合同での賑やかなひと時となりました。多くの出会いがあった大会でした。

○○○の頃の私

「50 年前の私
-1950 年に生まれて-」

生雲　文枝

私は 1950 年生まれ、この年に生まれた人の共通点は東大入試がなかったことです。今から 50 年前の 1969 年、医学部の事件をきっかけに安田講堂が学生達に占拠され、東大は入試を中止せざるを得なくなりました。私は東大を目指していたわけではありませんでしたが、同級生のなかにはどうしても東大をということで一浪して入学した人もいます。

18 歳の私は地方の公立大学に入学しました。当時の学生運動のうねりは激しく、大学に入った半年位は休講が続きました。その当時の男子学生のファッションは肩まで伸びた長髪、ベルボトムのジーンズで学生運動に関わっていない人間は学生にあらず、ノンポリの私は「家にマルクスの資本論がないとは何と意識の低い奴なんだ、自己批判せよ」などと言われたものです。毎日、学生集会が開かれ、学生達は教授に「何のための学問か」と詰め寄っていました。中核派、革マル派などのセクトに属している学生は首都総決起集会といって東京に出かけて行ったものです。

高校時代の友人も国立大学に入学したのですが、学生運動に加わり、卒業後、ほとんどの学生が転向して就職していったのにもかかわらず、原発反対運動を続け、同じ活動家と結婚しました。しかしその男性が仕事につかないので、２人の子供を抱え、離婚されたのだそうです。そして、困窮生活のうちに亡くなりました。まだ 50 歳でした。この話しは帰郷した時、故郷の同級生から耳にしました。「最後には電気を止められるような生活をしていたんだよ。女性の方が純粋な生き方をするんだね」と彼は悲しそうに語りました。

現在の北朝鮮などの状況を思うと、当時、学生運動をしていた人はどのように考えているのでしょうか？私のようにいい加減な人生を送った人間よりも自分の考えを貫いた彼女の方が幸せだったのか、美しかった彼女の横顔を思い浮かべながら、今でも学生運動の激しかった青春時代を懐かしく、切ない気持ちで思い出します。

６月第２例会報告抄

日時：2019 年６月 19 日（木）18：30～20：00
場所：大阪ＹＭＣＡ　502 号室
出席者：14 名

1. ファミリーコンサート評価会の報告を受け、併せて収益金７万円を受け取った。
2. ミャンマーYMCA 同盟宛、中古子ども衣料を発送したとの報告を受け、船便代 16，800 円をクラブファンドより支出することを承認した。
3. 「うなぎの森」評価会の報告を受けた。

ニコニコ献金　6月　17,030 円

〈ニコニコメッセージ〉―　6月例会　―

☆ 祖父の縁でこの様な会に参加させて頂き大変恐縮しております。和菓子屋の息子ですが、和菓子と会社勤めが半分ずつのお話しをお気に召して頂けましたら幸いです。私も今も色々なクラブに所属していますが、継続されている事に本当に敬意を表します。ありがとうございました。
（ゲストスピーカー・相田常雄）

☆ 生まれて初めての「まんじゅうのはなし」大いに満足しました。（大阪土佐堀クラブ・岩田晋）

☆ 久し振りに参加しました。国友さん一年ご苦労様でした。来期基子ガンバレ！！
（東京クラブメネット・上原玉音）

☆ 念願のなかのしまワイズ例会に出席させて頂きました。本日のゲストの相田常雄さんのお父様にお世話になりました。感謝！
（大阪サウスクラブ・惠美奈博光）

☆ お饅頭をいただきながら、和菓子の話を聞くという贅沢な時間をありがとうございました。
（大阪土佐堀クラブ・工藤義正）

☆ いつ来ても賑やかで、明るく楽しい“なかのしま”の例会に出席できて感謝で楽しい思いです。
（大阪センテニアルクラブ・山田孝彦）

☆ 思わぬ大勢の例会、やっぱりお菓子大好きなメンバーです。おいしいものはゆっくり味わって、そしてまたご縁をお店の方へ。（今井）

☆ ５月終わりに大きな検査をしましたが、私の脳ミソ頑張っていて大丈夫でした。感謝。（江見）

☆ “思うように動けない”トンネルからようやく抜け出た爽やかな６月になり、ほんとに嬉しい。“体のためにあなたも始めてみませんか”と色々と友の助言や「薬」の新聞広告にも目が入るのですが……。
（大岸）

☆ 例会で和菓子のお話を聞いた後、家に帰るとおはぎが買ってありました。今の時期は「おはぎ」？「ぼたもち」？　どっちかなと思いながらもペロッと食べてしまいました。例会でも家でも和菓子ってやっぱりおいしいです(笑)（大橋）

☆ ついに６月例会です。たくさんのゲスト、ビジターがご出席下さってとっても華やかになりました。相田さんはじめこんなにジェントルマンの多い例会はめずらしく、たいへん活気がありましたね。割とボーとしている会長の私を１年間サポートして下さったなかのしまの仲間に感謝、感謝です。ありがとう！！
（國友）

☆ 友だちの七回忌で、その友だちの甥っ子と約 40 年振りに会いました。お互い容姿は変わってるものの懐かしく思い出話に花が咲きました。（桑原）

☆ 和菓子のお話、楽しみです。今期最後の例会、こんなに賑やかで楽しく過ごせてうれしいですね！
（杉浦）

☆ 例会に参加する事が出来て嬉しいです。一人淋しい毎日ですが、月二には皆様と楽しいひと時を過ごす事が出来て幸せな気分になります。（瀬島）

☆ ミャンマーの子どもたちに贈る洋服の荷作りの手伝いに参加しました。和田早苗さんと親しく長い時間お話をしました、これからはいつもご一緒できますね、よろしくお願いします。（武井）

☆ 藤井さんだいじょうぶですか。また例会であえるのをたのしみにしています。（武井美帆）

☆ 美味しい「そばじょうよ」をごちそうになり、幸せな和菓子のお話を楽しみました。多趣味の相田さんは、たくさんのご縁でワイズメンに繋がっていることを知りました。また「そばじょうよ」を買います！
（藤好）

☆ ありがとうございました。（松下）

☆ このトシで「ムボウ」だと言われつつ引っ越しました。まだまだ段ボール箱に囲まれていますが、新しい暮らし、楽しみたいと思います。感謝！（保田）

☆ 今日の和菓子のお話で、材料や作る人の奥の深さを知った。これからは充分味わって頂こうと思った。
（吉岡）

☆ 6月15日鳥取でチャリティーコンサートに参加しました。日本海の見える素敵なホールで、今回で3回目です。来年も企画されているそうで、楽しみです。
（吉田）

YMCA ニュース

★ **第 315 回早天祈祷会**
日　時：2019 年７月 19 日（金）７：30～８：30
証　し：鈴木 一弘 さん
学生ＹＭＣＡ関西地区共働スタッフ）
場　所：大阪ＹＭＣＡ会館　10 階チャペル

★ **とさぼりサマーセミナー2019**
・当日運営ボランティア募集
日　時：2019 年７月 28 日(日)　10:30～15:30
場　所：大阪ＹＭＣＡ会館
内　容：とさぼりサマーセミナーは、ボランティアによる企画・運営のもと、「家族で楽しい街の学校」をテーマに、色々な特技や専門知識を持った一般市民がボランティアで「先生」となり、子どもと大人が主体性を持って、学び、遊べるプログラムです。セミナーでの当日の運営ボランティアを募集しておりますので、ぜひご協力よろしくお願いします！
お問合せ・申込先：
とさぼりサマーセミナー2019 実行委員会
担当：貝　Email: tosabori-kaiin@osakaymca.org

=お知らせ=
◎ 藤井寛敏さんより切手費用としてご寄付を頂きました。
◎ 上原玉音さんより郵送用切手を頂きました。
共に感謝です！

編　集　後　記

新しい年度の始まりです。もう数え切れないぐらい経験しているのに、やっぱり「年度の始まり」はちょっとわくわくです。　今年度も楽しく、読み応えのある紙面作りを目指します。